

教育実習 過酷な実態の把握、改善求める

本村議員 衆院予算委分科会

本村伸子衆院議員は21日の予算委員会分科会で、教育実習生の直面する過酷な実態と教員不足の是正について、永岡桂子文部科学相にたざしました。

教育実習での長時間、ハラスメント

民青同盟愛知県委員会が行った「教育実習実態アンケート」で、1日の実習時間が13時間30分にも及ぶ学生がいることが判明。本村氏は「過酷な実態の下で、教員になることをあきらめるケースが出ている」と指摘し、文科省に実態をつかむよう求めました。

永岡文科相は「過度な負担を学生に課すことはあってはならない」「各大学、学校を設置する教育委員会に、しっかりと働きかけていく」と答弁しました。



本村氏は、実習先でハラスメントがあり、大学側からの是正要請の後に実習生と指導教諭の関係が

さらに悪化するケースがあると指摘。「救済措置を国としてつくるべきだ」と主張しました。永岡文科相は「ハラスメント防止やハラスメント被害にあつた場合の相談窓口の周知等について、大学、教育委員会等に働きかけていく」と述べました。

根本に教員不足

本村氏は愛知県が本年度、深刻な教員不足となり、過去最大の2500人以上を臨時教員で補充していると指摘。ある小学校の特別支援学級の事例を紹介しました。

担任不在の期間があつたり、教員が入れ替わり授業を行つたりするなかで不登校になるなど、子どもが犠牲になつていると指摘。「文科省あげて教員の確保に取り組むことが必要だ」と迫りました。

給食費無償化

学校給食について政府は、1951年に義務教育無償の範囲を「できるだけ早く広範囲に実現したい」と答弁し、次は学用品、学校給食費、できれば交通費も無償にしていこうという答弁していましたが、日本共産党の岩間正男参議院議員への答

井上議員 地方選必勝の訴え 津市、四日市市

井上さとし参院議員は23日、津市、四日市市の計7カ所で、統一地方選勝利を訴えました。

津市では、25歳の若さで挑む吉田あやか県議候補、滝勝弘前市議(市議補選候補)と、四日市市では3期目をめざす山本りか県議、市議候補の太田のり子市議、三浦ひでのり、村上さとる両氏らと訴え

ました。寒いなか、どこでも聴衆が集まり、声援が寄せられました。

井上氏は、岸田政権の大軍拡に關し、25日付の赤旗日曜版が、核攻撃などに耐える想定で整備する全国の自衛隊施設300カ所のリストをスクープし、その中には三重県の久居、明野の両駐屯地があることを紹介。「三重をはじめ全国どこでも戦場になることを想定



したもの。集団的自衛権行使で敵基地攻撃をした場合、反撃により、『日本に大規模な被害が生じる可能性を否定できない』と浜田防衛相が答弁したのを裏付けるものだ」と指摘し、大軍拡ストップを訴えました。

各地で地方選の勝利訴え 本村議員  
本村伸子衆院議員は各地の集いに参加し、岐阜県土岐市(18日)で現職の、おぜきあつし候補、名古屋市東区(19日)の、むらせ和弘候補、愛知県半田市(23日)で、ありどめまゆ候補の必勝を訴えました。

今週の演説会・街頭演説会  
25日 ◆14:00 街頭演説会 JR岐阜駅北口前 信長ゆめ広場 井上さとし参院議員 ◆14:00 安城市演説会 市民会館 本村伸子衆院議員  
26日 ◆14:00 鳥羽市演説会 商工会議所かもめホール 本村伸子衆院議員



本村氏はまた、給食と大学生などの学食の負担軽減のため、農家応援のためにも、地元産の農産品購入支援を行うべきだと求めました。

永岡桂子文部科学大臣は、「地方創生臨時交付金などを活用して負担軽減を促している。政府全体で関係省庁と連携し、適切に対応したい」と述べました。

現在の食材費高騰のもとで、地方自治体は「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」などを活用して、給食費無償化や負担軽減、値上げしないよう努力していますが、来年度予算案には、同交付金がありません。

20日の東海ブロックいっせいで約170カ所、240支部、600人が参加、次は3月20日(月)です